

# 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	車いす体験会
2	実施社会福祉協議会	神川町社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和4年7月29日（金）
5	活動場所	神川町総合福祉センター
6	内容	車いすの操作体験

7 活動の様子 神川町総合福祉センター内を車いすで過ごしてもらい、快適なところ、不便なところなどを体感してもらいました。

## 【午前：小学生】

特設の狭い通路を体験中。  
曲がり角が難しい((+\_+))



自動販売機とにらめっこ。  
どこまで手が届くかな…

後ろを確認しながら、  
後退の練習中。



## 【午後：中学生】

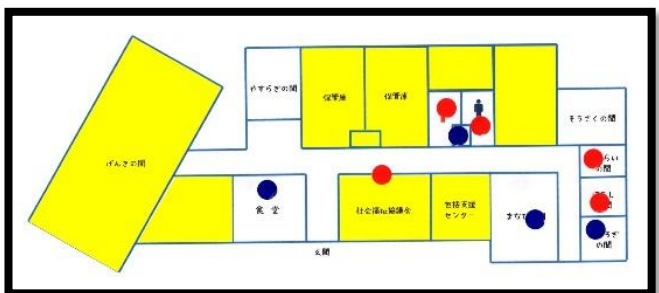
普段歩いている通路も、車いす同士だと、ギリギリの幅ですね。



開き戸の体験中。  
車いすだと力がうまく入らないから、開けづらいです。



館内マップの中に、便利さや工夫を感じたところには青●シール、困難さや不便さを感じたところには赤●シールを貼ってもらいました。

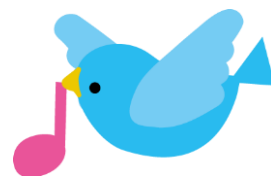


# 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	ミュージックベル体験会
2	実施社会福祉協議会	神川町社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和4年8月1日
5	活動場所	神川町総合福祉センター
6	内容	ミュージックベルの演奏を体験する

7 活動の様子

**音色に癒されるミュージックベルの演奏方法を学び、今後のボランティア活動のきっかけづくりを行いました。町内の施設、サロン、イベントなどで披露する予定です。**



♪ 曲目 ♪

- ★きらきら星
- ★星に願いを
- ★パプリカ





# 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	ボッチャ体験会
2	実施社会福祉協議会	神川町社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和4年8月18日
5	活動場所	神川町就業改善センター
6	内容	ユニバーサルスポーツのボッチャを体験する

7 活動の様子  
ユニバーサルスポーツ、パラリンピックの種目である“ボッチャ”を子どもたちに体験していただきました。参加者は、小学生が11名、中学生が2名の計13名です。

真剣な眼差し…👁️👁️



うちわを使って指示を出しました

体験前には、ボッチャとユニバーサルスポーツについて学び、理解を深めました。  
クイズ「ボッチャは何語？」を出題し、皆で考えました。



## \*参加者の声\*

- 皆でたくさんボッチャができて楽しかったです！
- 最初は難しかったけれど、練習をして上手に投げられるようになりました！
- もっと福祉スポーツのことが知りたくなりました。
- ボッチャは誰でも楽しくできるんだと分かりました。
- ユニバーサルスポーツがもっと世に出て、有名になってほしいなと思いました。

# 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	認知症 VR 体験
2	実施社会福祉協議会	神川町社会福祉協議会
3	協力団体	日本高齢者アタッチメント協会
4	活動年月日	令和4年8月23日
5	活動場所	神川町就業改善センター
6	内容	認知症について理解を深める

## 7 活動の様子

『日本高齢者アタッチメント協会』から講師の方をお招きし、認知症 VR 体験を開催しました。参加者は、中学生が5名、高校生が2名、大学生が1名、社会人が12名の計20名です。



学生と社会人を混ぜてグループを作り、多世代交流を図りました。動画再生のやり方を学生が社会人に教えたり、グループワークを通して、たくさん交流することができました✦



職員も一緒に参加させていただきました👉



### 集合写真📷



#### \*参加者の声\*

- 友達が認知症です。接し方が変わると思います。ありがとうございました。
- 母親が認知症で「分からない」の意味がよく分かりました。



# 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	おうちでボランティア
2	実施社会福祉協議会	神川町社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和4年7月21日～8月26日
5	活動場所	
6	内容	自宅でできるボランティア活動

## 7 活動の様子



世の中が多様化していることに合わせ、ボランティア活動の形も多様化しています。一番大事なことは、自発的に行うこと。そこを重視して、活動は自分のペースで自分ができるときに…ということで、おうちでできる活動も企画しています。



合計で30キロものペットボトルキャップが、集まりました。



こちらの絵てがみは、町内の一人暮らし高齢者へ送付します。



うちわの型紙に、クレヨンや絵の具、色鉛筆を使って絵付けをしてもらい、オリジナルうちわを作りました。こちらは、町内福祉施設にプレゼントします。



赤い羽根共同募金で使用する、募金箱に絵付けをしてもらいました。10月から町内の公共施設に設置します。

